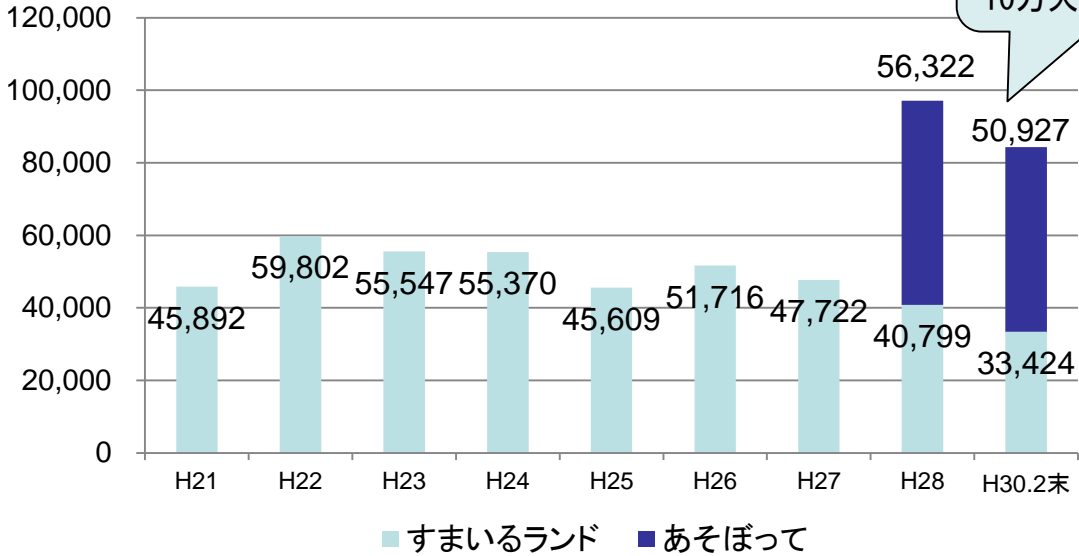


Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト 施策1 親子が集える場づくり

【新規・拡充の取組】 No.1 子育て拠点施設等の拡充

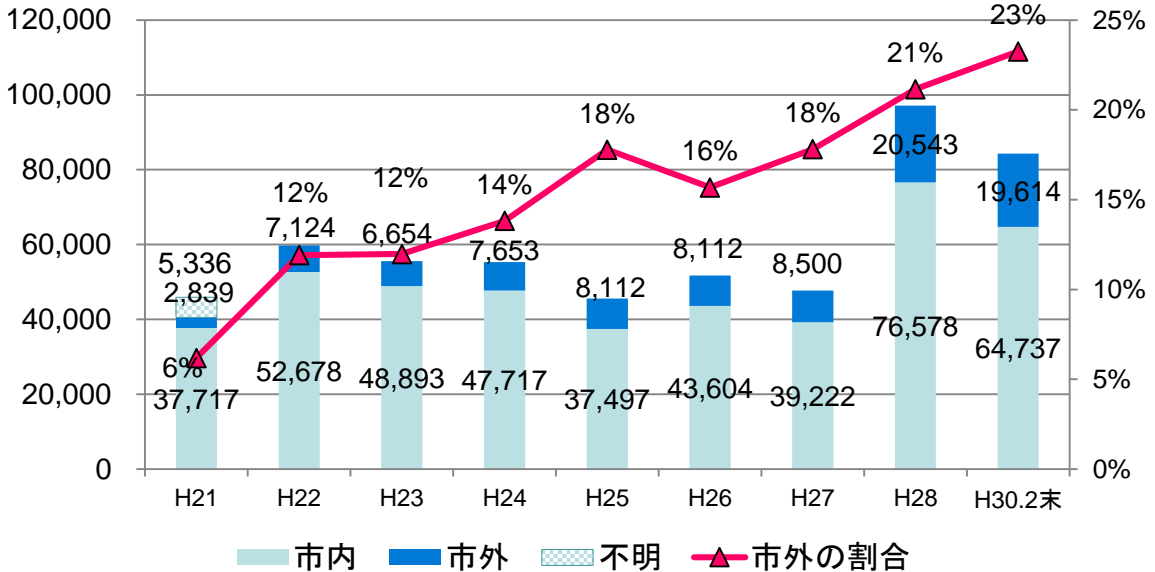
子育て拠点施設利用状況

すまいるランド・あそぼって利用者数の推移



H29. 12月
あそぼって来館者
10万人達成

利用者の内訳(市内・市外)



※H21. 4、5月は地区別集計なしのため、不明として計上


【新規・拡充の取組】 No.2 「眠育」(早寝、早起き)の啓発強化

眠育事業

1 眠育推進事業の目的

眠育推進事業の実施により、子どもたちが規則正しい社会生活を送り、正しい体内時計を形成することで、心身ともに健やかな成長(落ち着きがないなどの問題行動、学力低下や不登校などの予防、改善)を促すもの。

2 平成29年度眠育推進事業実施状況

目的	事業名等	対象	講師、担当等	参加者数	8月	9月	10月	11月	12月	1月
市民向け 眠育啓発	眠育講演会	市民 (瑞穂学園エリアの保護者には特に周知を強化)	・熊本大学名誉教授 三池教授	133人				11/5		
指導者 養成	眠育研修会	保育所等及び小中学校教職員 (瑞穂学園エリアの教職員は必須)	・熊本大学名誉教授 三池教授 ・NPO法人里豊夢わかさ 前田理事長	第1回目 118人 第2回目 126人	第1回目 8/1				第2回目 12/25	
	睡眠調査読取勉強会	瑞穂学園エリアの保育所等 及び小中学校教職員	・月岡小学校 石井校長	32人					12/5	
	睡眠調査後の個別指導 検討会	瑞穂学園エリアの保育所等 及び小中学校教職員	・熊本大学名誉教授 三池教授 ・NPO法人里豊夢わかさ 前田理事長	12人					12/25	
睡眠調査 ※	保護者、児童・生徒への 説明	瑞穂学園エリアの保護者、児童・生徒	・月岡小学校 石井校長 ・市担当者	各施設毎に 授業参観時 などを利用 して実施(人数把握なし)						
	調査の実施・返却	瑞穂学園エリアの児童・生徒	・保育所等及び小中学校 教職員	年長児 小中学生 (全学年)				実施期間 11/2～ 11/15		返却期間 

※睡眠調査の取組においては、学園単位を基本に同エリアの保育所等も包含し、モデルの学園エリアを定め取り組むこととし、H29年度から瑞穂学園エリアをモデル地区として実施している。

【新規・拡充の取組】 No.2 (仮称)新放課後子どもプランの策定

放課後の子どもの居場所について

子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な交流・体験・活動等を行うことができる子どもの居場所を創出する

平成30年3月20日(火)
子育て支援課

放課後の子どもの居場所 ～放課後の過ごし方の現状と希望～

1 概要

	小学生	中学生	高校生
学校	児童クラブ 放課後子ども教室		
地域	遊び場開放 市民スポーツ教室 わくわく文化未来塾 学習室開放(今日の勉強部屋等)		

○児童クラブ

市内19箇所です1年生から4年生の児童を受入

○放課後子ども教室

市内で6つの小学校で、原則水曜日・土曜日に実施

○遊び場開放

主に小学生(一部中学生を含む)を対象として、公共施設を開放

○市民スポーツ教室

体育協会に委託し、小学生(一部中学生を含む)を対象として実施

○わくわく文化未来塾

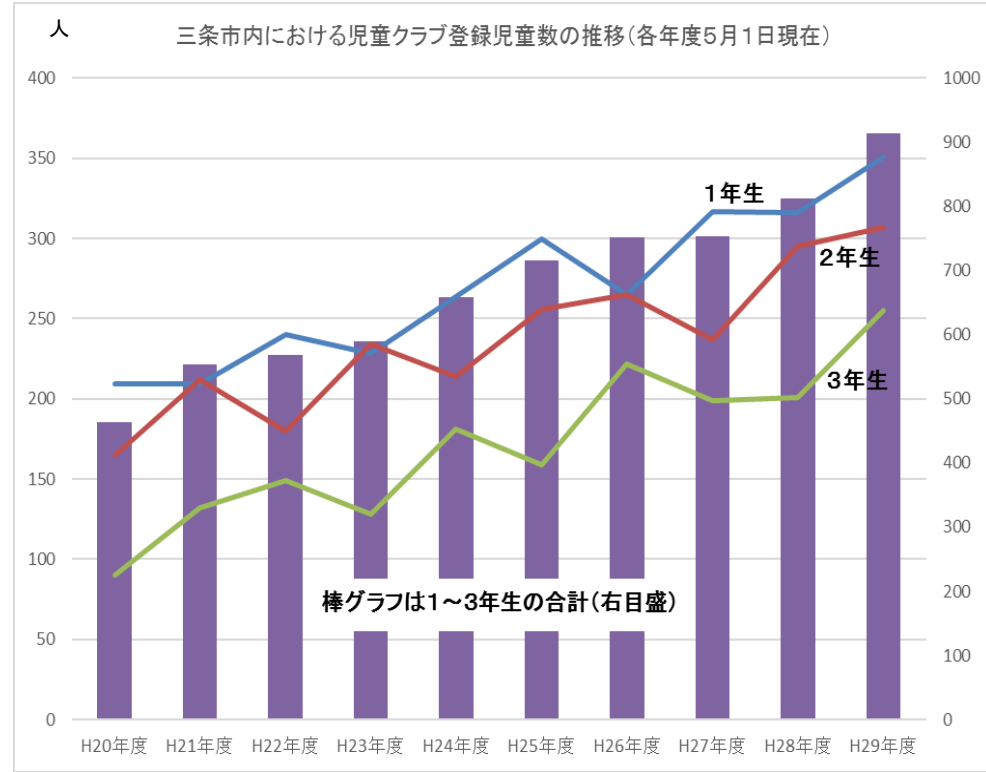
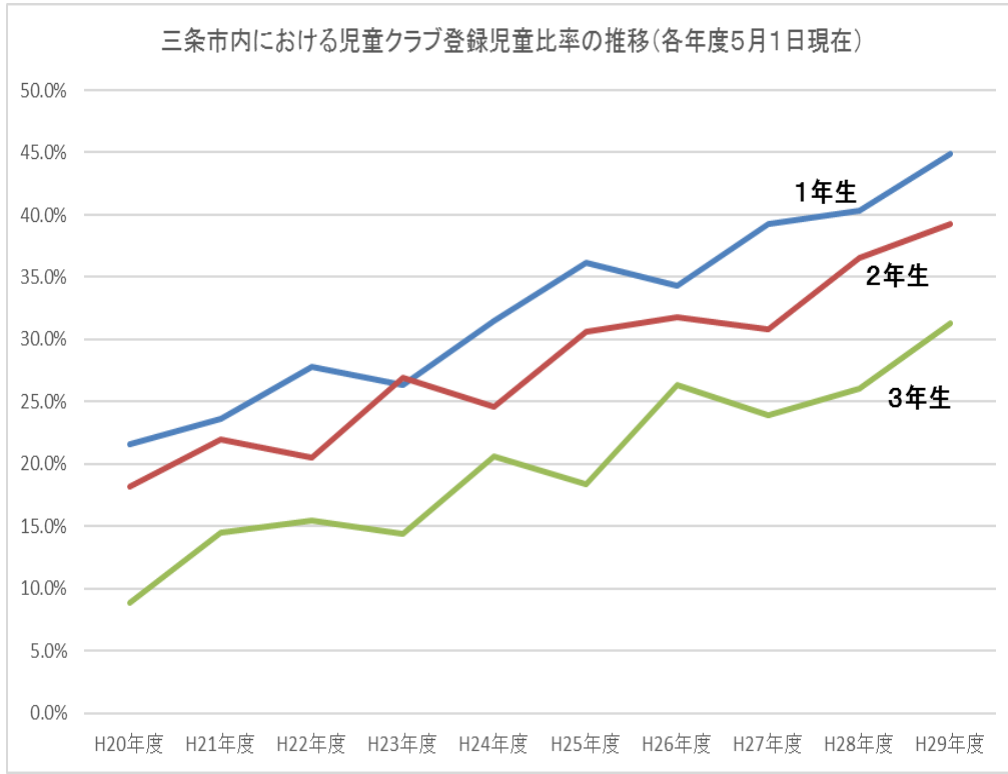
小学生から高校生までも対象とした文化系の教室。各教室とも、月2回程度の開催。

○学習室開放

中学生及び高校生を対象とし、図書館及び中央公民館が部屋を開放。

2 小学生

①児童クラブ



児童クラブの利用児童数及び利用割合は年々増加している。これに伴い、受け皿確保として施設整備を順次行い、平成29年度は大島児童クラブの拡充、いちい児童クラブ(栄)の新設、平成30年度には大崎児童クラブ、松ノ木児童クラブを統合し、大崎学園内への設置を行う。なお、本成寺公民館月岡分館で実施している月岡児童クラブについては、施設の老朽化が激しいため、今後の実施場所や施設修繕の検討が必要。

平成29年5月現在の児童クラブ登録児童数

児童クラブ	小学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
上林	上林小	8	12	7	4	0	0	31
一ノ木戸	一ノ木戸小	44	25	19	2	1	0	91
ポプラ		0	13	15	3	2	0	33
月岡	月岡小	0	19	15	0	0	0	34
つくし		16	2	0	0	0	0	18
保内	保内小	7	2	1	4	0	0	14
大崎	大崎小	38	28	15	5	1	0	87
松ノ木		17	17	14	2	1	0	51
裏館	裏館小	33	26	25	6	0	0	90
井栗	井栗小	29	27	17	4	2	0	79
旭	旭小	7	5	2	0	0	0	14
西鱈田	西鱈田小	9	11	8	4	0	0	32
大島	大島小	4	8	13	2	0	0	27
須頃	須頃小	9	9	5	3	0	0	26
嵐南	嵐南小	63	57	61	8	1	0	190
さかえ	栄中央小	26	23	6	1	1	0	57
いちい	栄北小・大面小	16	13	12	2	0	0	43
長沢	長沢小・大浦小・笹岡小	19	3	13	0	0	0	35
飯田	飯田小・森町小	8	8	7	2	0	1	26
合計(19)		353	308	255	52	9	1	978

② 放課後子ども教室

	月岡小学校	西鱒田小学校	旭小学校	井栗小学校	大島小学校	保内小学校
開始時期	平成18年1月	平成19年9月	平成19年10月	平成19年10月	平成20年2月	平成22年5月
活動日時	水曜日 15:00～17:00 土曜日 9:30～12:00	水曜日 15:00～16:45 土曜日 9:00～11:30	水曜日 15:00～17:00 土曜日 9:00～11:30	水曜日 15:00～17:00 土曜日 9:00～11:30	土曜日 9:00～11:30	水曜日 15:00～16:45 土曜日 9:00～11:30
活動内容	身体活動(ボール遊び、卓球、バトミントン、縄跳び 等) 文化活動(読書、読み聞かせ、宿題、トランプ、オセロ 等)					
児童数	355人	203人	69人	263人	79人	112人
1回平均の 参加人数 (平成28年度)	31人	20人	14人	30人	13人	24人

授業時間数の増加により、6時限の日が増えている等から、平日の放課後における開催時間の確保が難しくなっている。
また、地域のスタッフの高齢化も進んでおり、運営に携わっていただけるスタッフの確保も課題である。

③ 遊び場開放、スポーツ教室等の実施状況

【曜日・時間別実施状況】

○嵐北地域…厚生会館、旧育成センター
 ○嵐南地域…ソレイユ三条、嵐南公民館、育成センター、本成寺公民館
 ○井栗大崎地域…井栗公民館、サンファーム、大崎公民館

○大島地域…大島公民館
 ○栄地域…かんきょう庵、栄体育館
 ○下田地域…下田体育館、ウェルネスただ

	月	火	水	木	金	土	日
午前(9:00~)	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	スポーツ教室 文化未来塾 遊び場開放	文化未来塾 遊び場開放
午後(13:00~)	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	文化未来塾 遊び場開放	文化未来塾 遊び場開放
夕方(15:00~)	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放
夜(17:00~)	スポーツ教室	スポーツ教室		スポーツ教室 文化未来塾	スポーツ教室	スポーツ教室	

【遊び場開放開催地区比較】

	月	火	水	木	金	土	日
午前(9:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(一ノ木戸小・裏館小) 嵐南(嵐南小) 大島(須頃小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小・西鱈田小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)
午後(13:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 井栗大崎(大崎小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 井栗大崎(大崎小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 井栗大崎(大崎小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 井栗大崎(大崎小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小) 井栗大崎(大崎小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)
夕方(15:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小・西鱈田小) 井栗大崎(井栗小・大崎小) 大島(大島小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐南(嵐南小・西鱈田小) 井栗大崎(井栗小・大崎小) 大島(大島小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小・西鱈田小) 井栗大崎(井栗小・大崎小) 大島(大島小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐南(嵐南小・西鱈田小) 井栗大崎(井栗小・大崎小) 大島(大島小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐南(嵐南小・西鱈田小) 井栗大崎(井栗小・大崎小) 大島(大島小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐南(嵐南小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)
夜(17:00~)	嵐南(嵐南小) 下田(飯田小)	嵐南(嵐南小)		下田(飯田小) 嵐北(裏館小)	嵐南(嵐南小)	下田(笹岡小)	

放課後(夕方)の時間帯に子どもの居場所の確保ができていないものは、「遊び場開放」事業。市民スポーツ教室、わくわく文化未来塾の事業は、放課後に該当する時間帯での実施がなく、月に数回の開催であり、日常の居場所確保にはなり得ない。

開催地区別を見ると、おおむね6つの生産・生活圏域で遊び場開放を行っている施設はあるものの、小学校区単位では空白となっている区域がある。

④ 小学生へのアンケート結果

【下校後の過ごし方】（どこで）

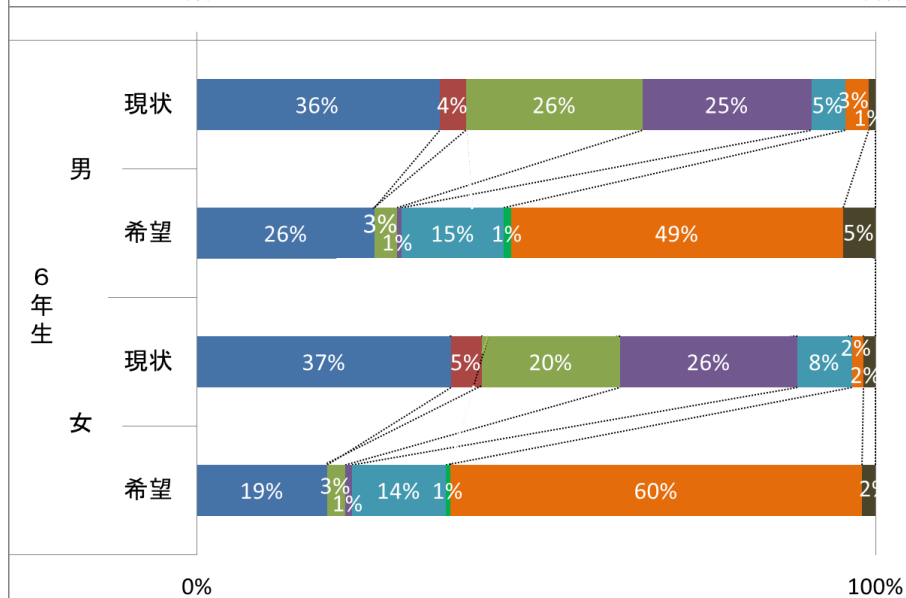
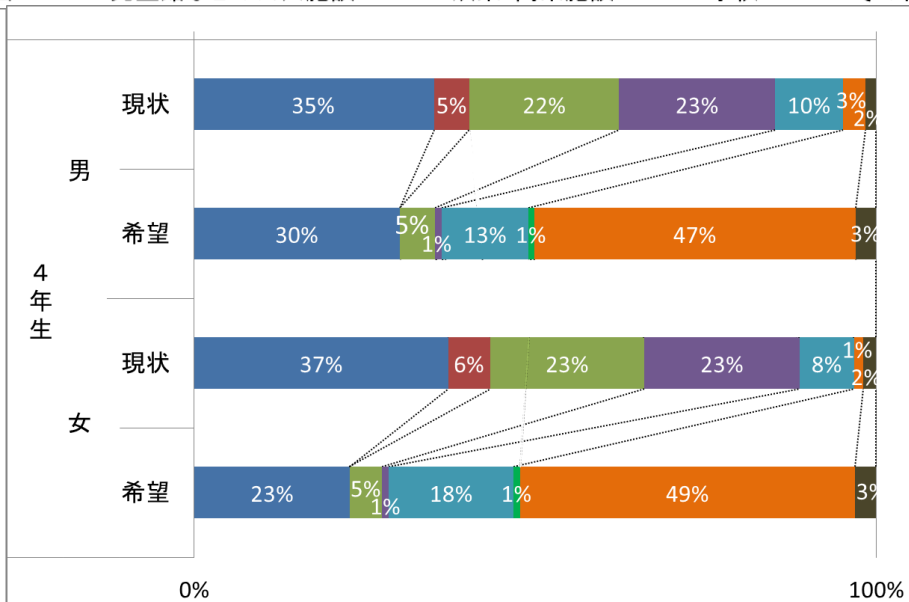
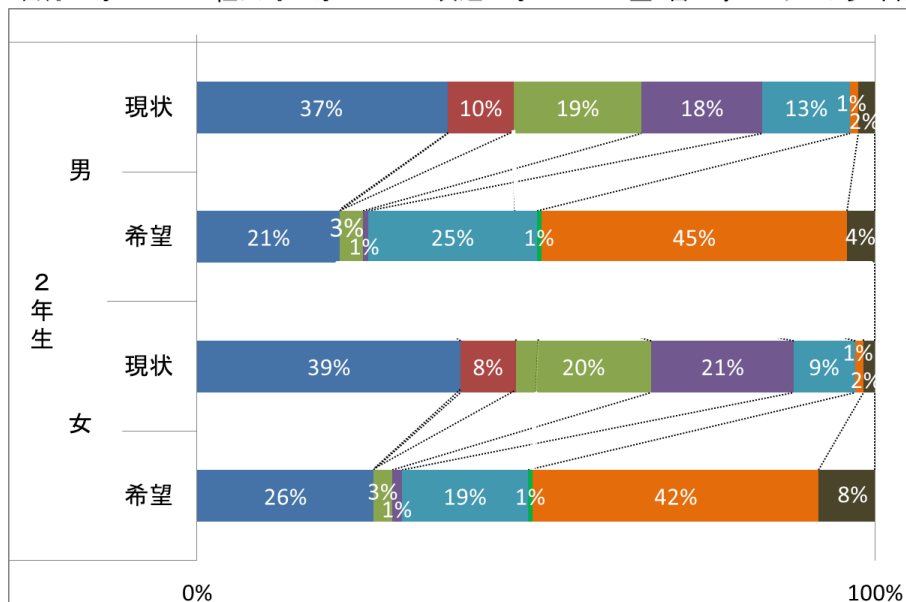
子どもたちの放課後の過ごし方の実態を把握するため、以下のとおりアンケート調査を実施

● 調査期間 平成29年9月11日～9月18日まで

● 調査対象 全小学校の2、4、6年生の児童(回答数 2,024人、有効回答数 2,021人)

● 調査方法 学校を通じて配布・回収(無記名方式)

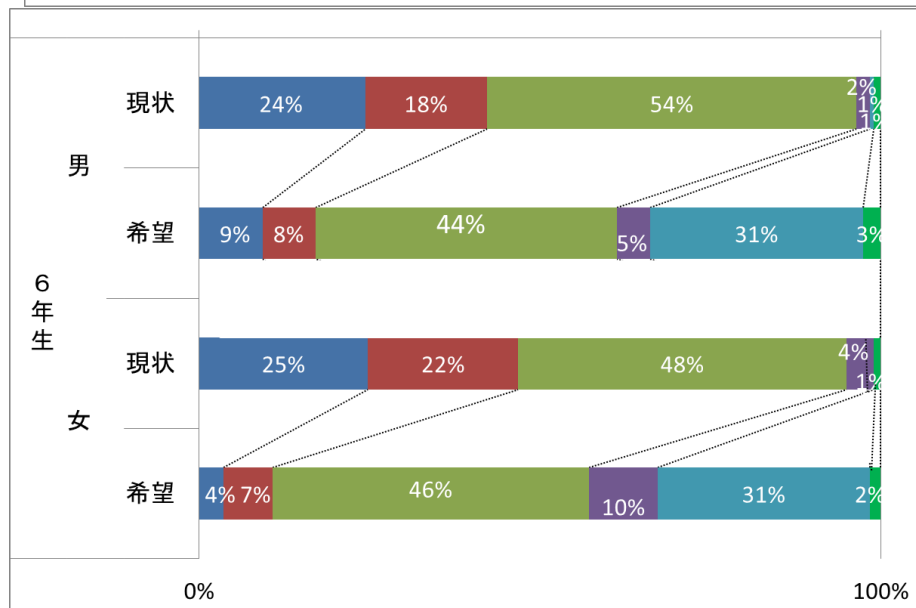
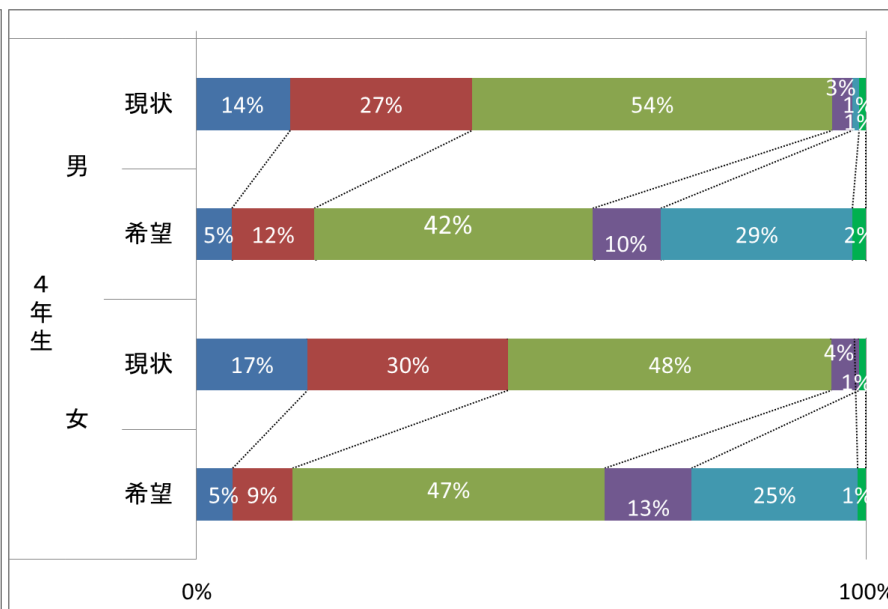
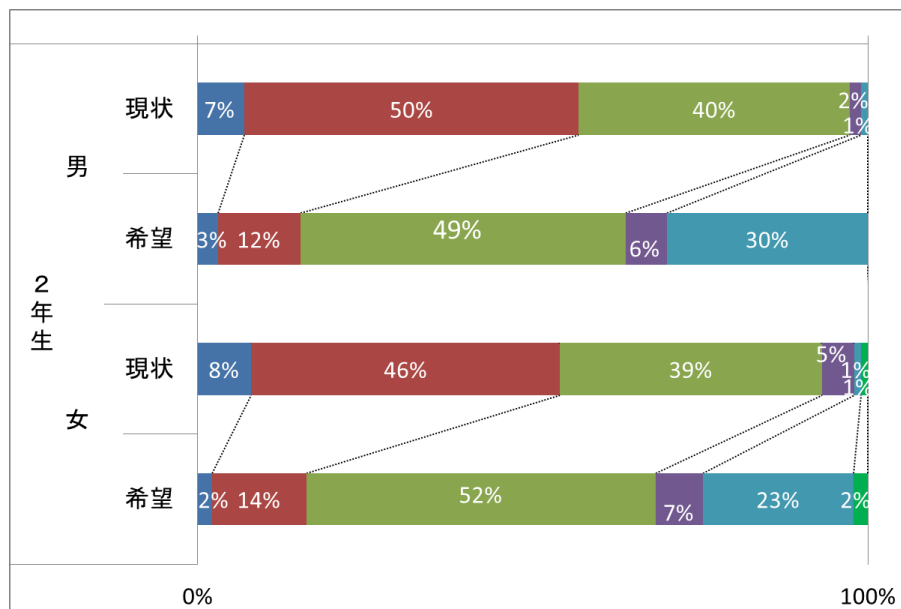
■ 自分の家 ■ 祖父母の家 ■ 友達の家 ■ 塾・習い事・スポーツ少年団 ■ 児童館などの公共施設 ■ 娯楽・商業施設 ■ 学校 ■ その他



学年、性別を問わず、自宅に帰った後はそのまま「自宅で過ごす」が35%前後で一番多かった。また、希望する過ごしたい場所は、現状では1～2%程度の回答だった「学校」が、希望では40%以上と、非常に高い割合となった。

【下校後の過ごし方】（誰と）

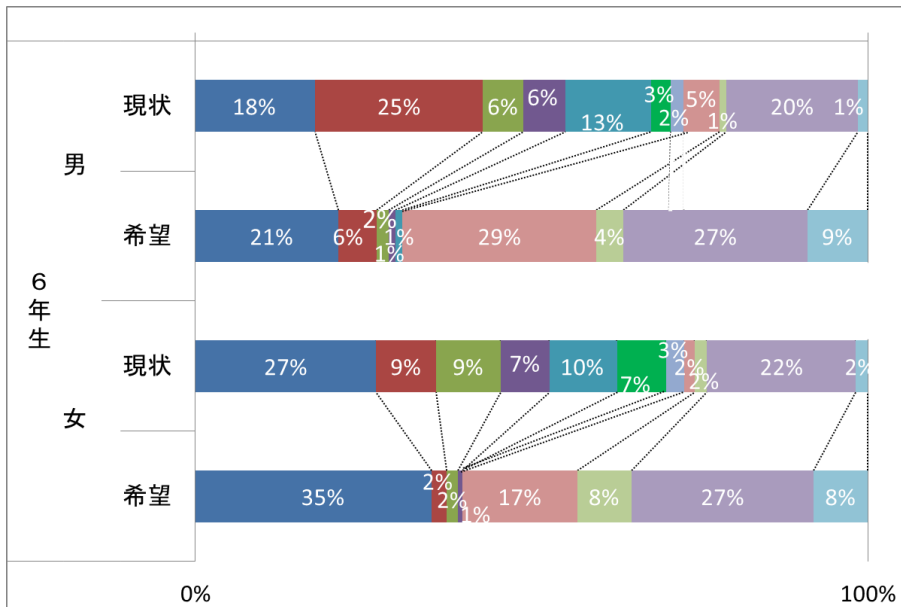
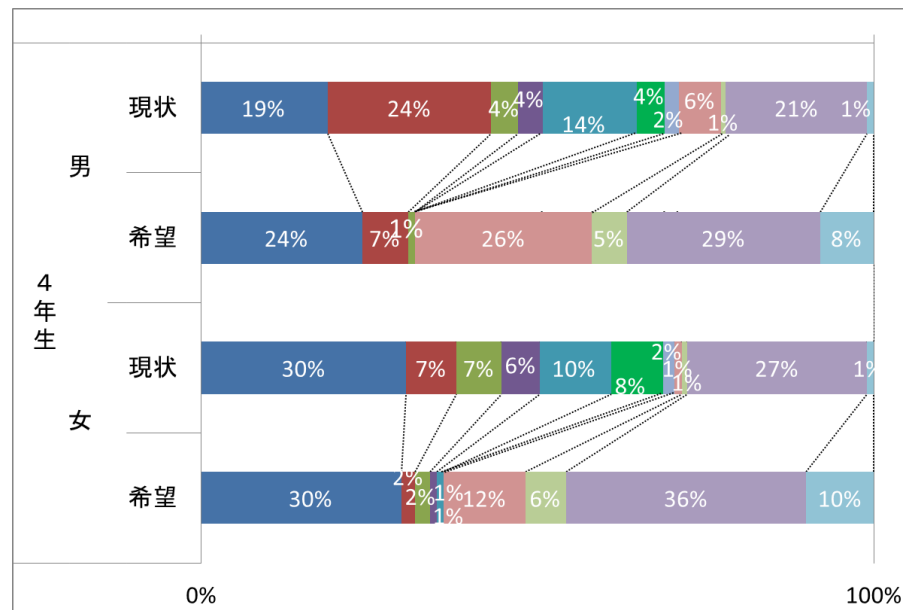
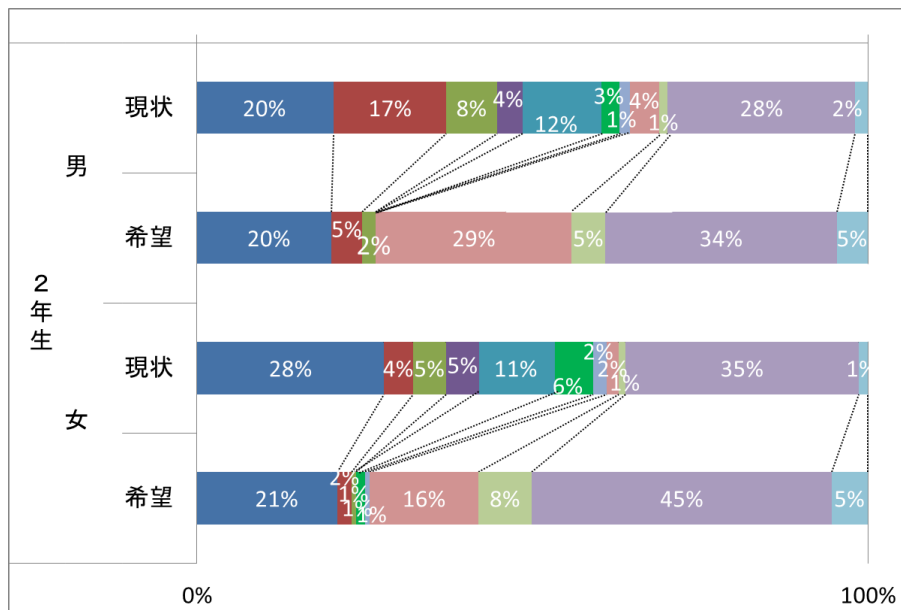
■ 一人 ■ 家族(親、きょうだい、祖父母) ■ 友達 ■ 先生(習い事) ■ 地域の大人 ■ その他



いずれの学年、性別においても、現状及び希望とも、「友達と過ごす」と回答する割合が30～50%程度と高かった。
特徴的な傾向として、「地域の大人」と回答する割合は、現状では1%以下と低かったのに対し、希望では20%以上と高い割合を示した。

【下校後の過ごし方】（何を）

■勉強 ■ゲーム・スマホ・パソコン ■テレビ・おしゃべり・休息 ■学習塾 ■習い事(スポーツ) ■習い事(文化) ■習い事(内容不明) ■スポーツ活動 ■文化活動 ■遊ぶ ■その他



いずれの学年、性別においても、現状では「スポーツ活動」と回答する割合が1～6%程度と低かったものの、希望では12～30%程度と高い割合を示した。

また、現状では「学習塾」や「習い事」と回答する割合が20%程度あったが、希望ではいずれも1%以下という割合となった。

3 中学生

① 遊び場開放、市民スポーツ教室等の実施状況

○嵐北地域・・・旧育成センター
○嵐南地域・・・育成センター

【曜日・時間別実施状況】

	月	火	水	木	金		土	日
午前(9:00~)	遊び場開放		遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放		スポーツ教室 文化未来塾 遊び場開放	文化未来塾 遊び場開放
午後(13:00~)	遊び場開放		遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放		文化未来塾 遊び場開放	文化未来塾 遊び場開放
夕方(15:00~)	遊び場開放		遊び場開放	遊び場開放	遊び場開放		遊び場開放	遊び場開放
夜(17:00~)				文化未来塾				

【遊び場開放開催地区比較】

	月	火	水	木	金		土	日
午前(9:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐北(一ノ木戸小・裏館小) 嵐南(嵐南小) 大島(須頃小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小・西鱈田小) 栄(栄中央小) 下田(笹岡小・飯田小)
午後(13:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)
夕方(15:00~)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)	嵐北(裏館小) 嵐南(嵐南小)		嵐南(嵐南小)	嵐南(嵐南小)
夜(17:00~)				嵐北(裏館小)				

小学生を対象としている遊び場開放事業と市民スポーツ教室事業、わくわく文化未来塾事業と比較すると、中学生を対象としている取組が少ない。

② 中学生へのアンケート結果

子どもたちの放課後の過ごし方の実態を把握するため、以下のとおりアンケート調査を実施

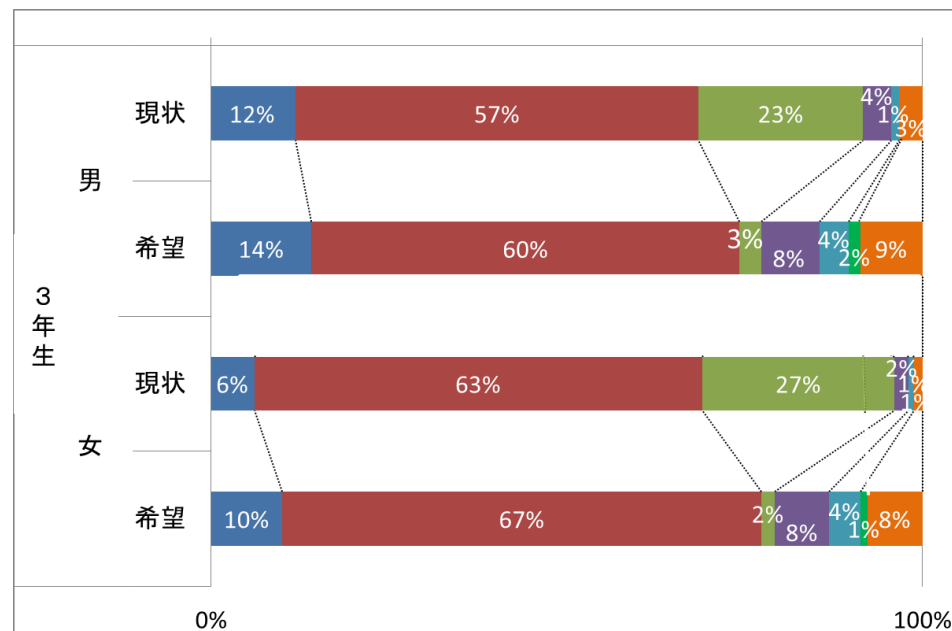
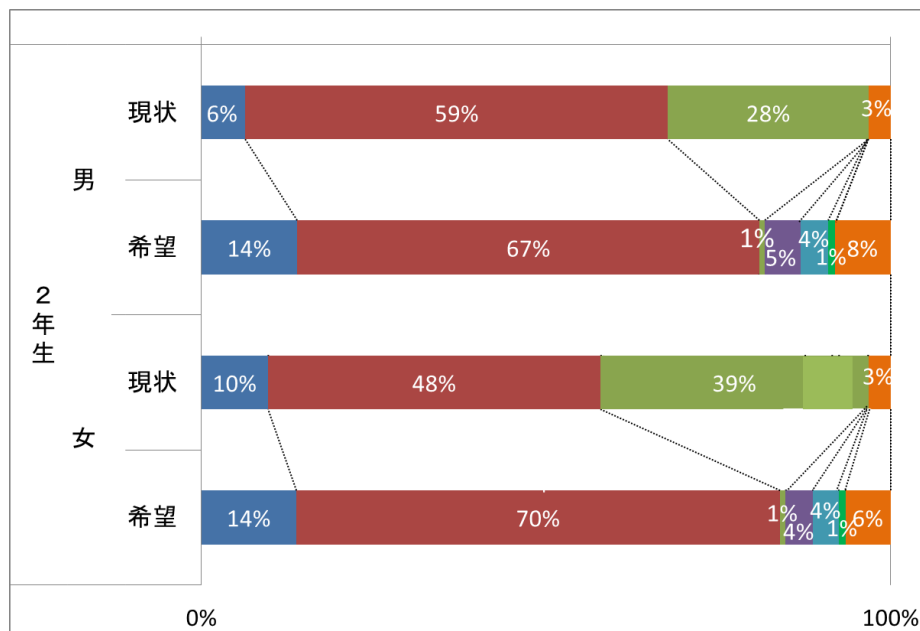
● 調査期間 平成29年9月11日～9月18日まで

● 調査対象 全中学校の2、3年生の生徒(回答数 1,577人、有効回答数 1,577人)

● 調査方法 学校を通じて配布・回収(無記名方式)

【下校後の過ごし方】(どこで)

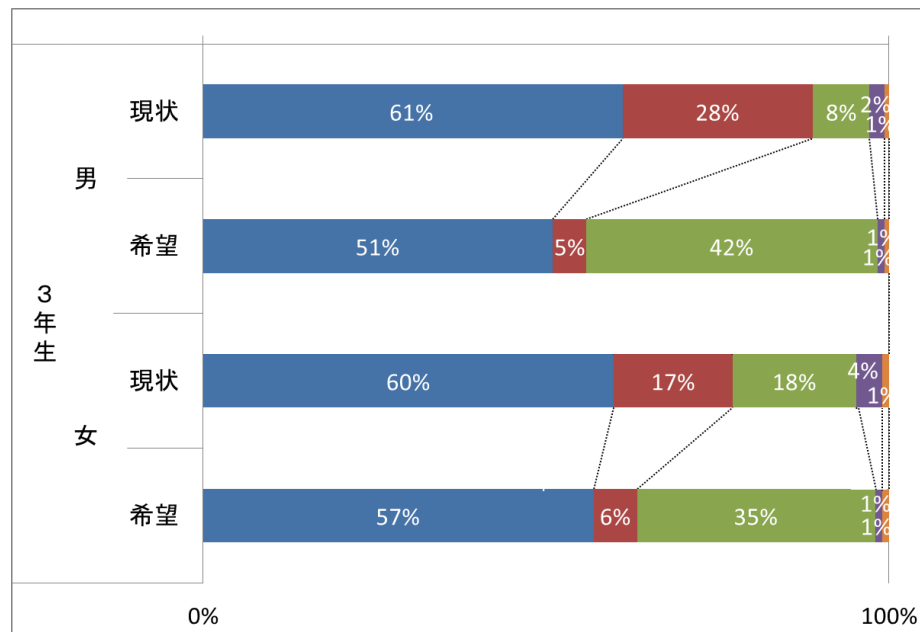
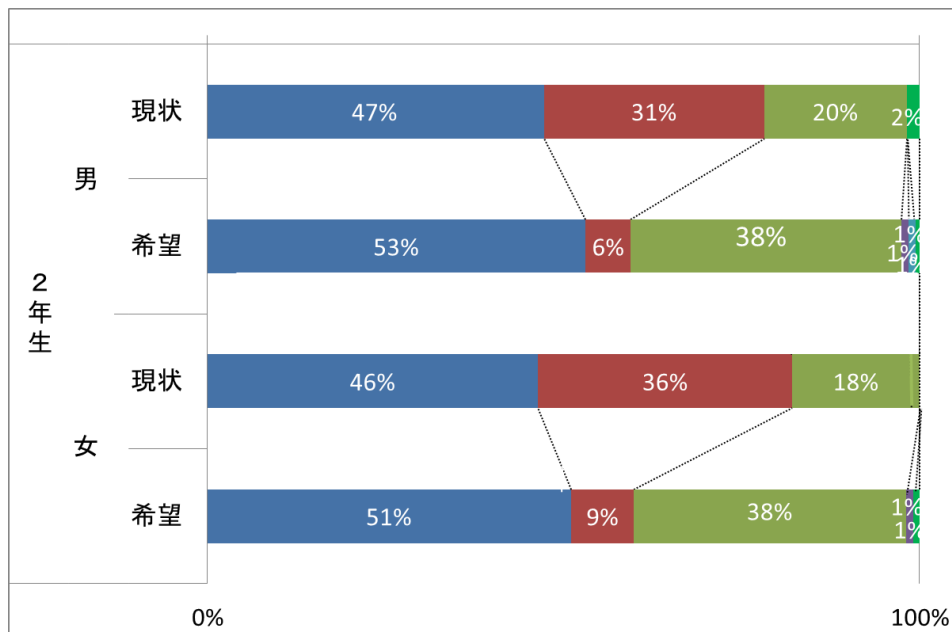
■ 友達の家 ■ 自分の家 ■ 塾・習い事・スポーツクラブ ■ 公民館などの公共施設 ■ スーパーなどの休憩所 ■ 学校 ■ その他



いずれの学年、性別においても、現状、希望ともに「自分の家で過ごす」と回答する割合が50～60%程度と高かった。また、現状では「塾・習い事・スポーツクラブ」と回答する割合が20～40%程度と高かったが、希望ではいずれも3%以下という割合となった。

【下校後の過ごし方】（誰と）

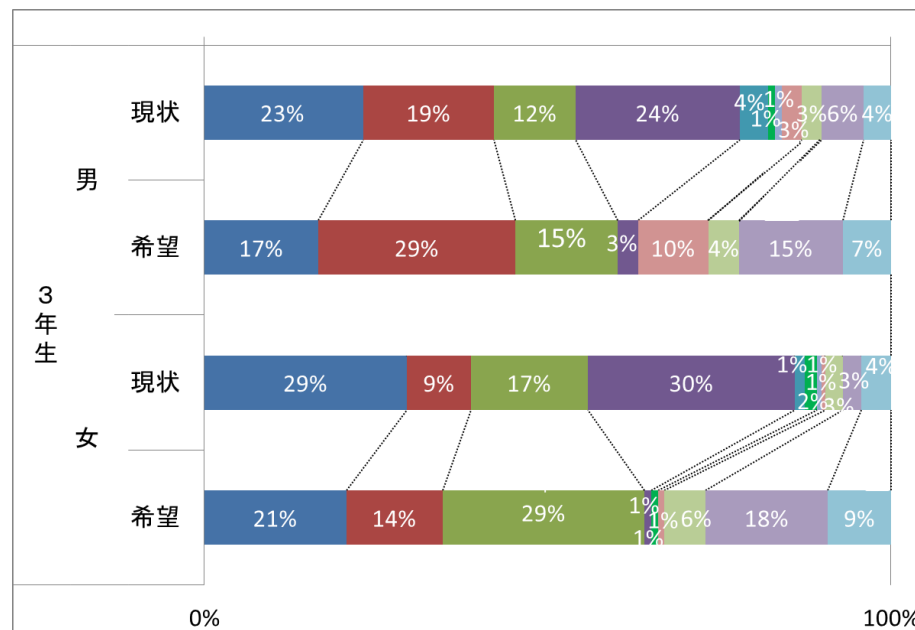
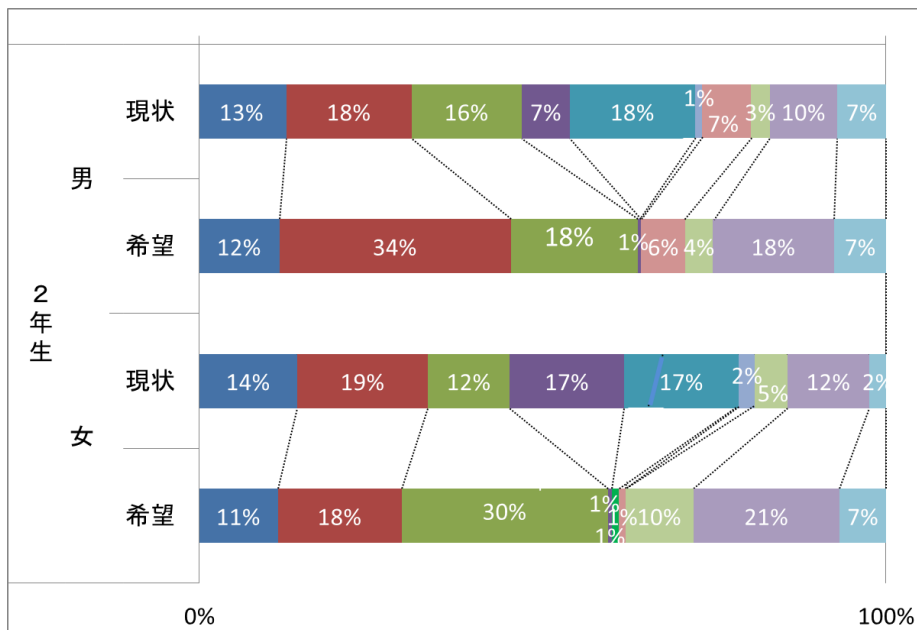
■一人
 ■ 家族(親、きょうだい、祖父母)
 ■ 友達
 ■ 先生
 ■ 地域の大人
 ■ その他



いずれの学年、性別においても、現状、希望ともに「一人で過ごす」と回答する割合が45～60%程度と高かった。
 また、現状では「家族」と回答する割合が17～36%と他の項目と比較すると最も高かったが、希望ではいずれも10%以下という割合となった。これに対し、「友達」と回答する割合は、現状では10～20%程度だったのと比較して、希望の割合は35%以上になり高い割合を示した。

【下校後の過ごし方】（何を）

■勉強 ■ゲーム・スマホ・パソコン ■テレビ・おしゃべり・休息 ■学習塾 ■習い事(スポーツ) ■習い事(文化) ■習い事(内容不明) ■スポーツ活動 ■文化活動 ■遊ぶ ■その他



いずれの学年、性別においても、「ゲーム・スマホ・パソコン」「テレビ・おしゃべり・休息」と回答する割合が現状と比較して希望の割合が高くなった。また、現状では「学習塾」や「習い事」とする回答が一定程度あったが、希望ではいずれも3%以下という割合となった。

4 高校生

部活動を行っている生徒は放課後を部活動で過ごすことが大半である。

部活動を行っていない生徒は、下校後は自宅等に帰宅するが、電車通学の生徒にあっては、電車の待ち時間を公民館やソレイユ等の公共施設のほか、スーパーのイーティングコーナー等で勉強しながら過ごすケースが見受けられる。また、塾(予備校)やアルバイトも考えられる。

Ⅱ 学校開放による放課後の居場所づくり

1 アンケートから見た子どものニーズ

小学生は「学校」で「友達」や「地域の大人」と「勉強」や「スポーツ」をしたいという希望が多く、中学生はニーズはほぼ満たされているということがわかった。

2 小学生の放課後の居場所整備

学校による放課後時間の施設開放と位置づけ、遊びを通じて友達同士や異年齢を通じたふれあいの機会を提供することを目的に、自由に遊んで過ごせる居場所を整備する。

<学校開放の概要(案)>

■開始時期 平成30年度途中から

■放課後子ども教室実施校

・スタッフ不足、開催日についての学校との調整 などを行い、継続して実施していく。

■その他の学校

・セカンドライフ応援ステーションの登録者を中心にボランティアスタッフを募り、各学校と調整を図りながら進めていく。